

□議員名：笹木 慶之

1 防災体制の強化と適切な行政機能の推進について

論点	最近の災害状況をみると、砂防ダムが正常に機能しなかったことによるものが多発している。砂防ダムの中には築後かなり経過した古いものもあるが、管理体制の現状と課題について伺う。
回答	本市では、14カ所の砂防ダムが整備されており、水系区分では、赤崎川1カ所、厚狭川11カ所、糸根川2カ所となっている。施工年度は最も古い施設で昭和29年、最も新しい施設で平成3年となっている。管理状況については、平成24年から28年にかけてすべての砂防ダムについて点検を実施し、機能及び性能を確実に維持・確保するために、山口県砂防関係施設長寿命化計画が策定されている。この計画では点検の頻度を定めており、施設の機能低下が生じないように適正管理に努めている。

論点	市の管理する河川において、寄り州の除去など対応が遅いように思うが、河川管理の現状と課題について伺う。
回答	市の管理する準用河川は、宗末川、狭間川、大道畑川、日出川、小場川及び梅田川の6河川と普通河川がある。これらの管理については、定期的巡視や各部署及び地域からの情報収集により不具合の早期発見や河川管理施設としての機能確保に努めている。具体的には寄り州の除去及び河川浚渫であり、地元要望を踏まえ順次進めているが、多くの河川があり、思うように進んでいない。緊急性を考慮しつつ、計画的で確実な事業実施、河川の適切な維持管理に努めていく。

論点	本市には、農業用ため池が348カ所ある。過去の災害を見ても、ため池が災いした実態が多くあり、適切な管理が求められる。特に一定の条件を満たすものを防災重要ため池として指定し、その対応が求められているが、改修を含め管理の対応は十分か。
回答	本市には、防災重要ため池が4カ所ある。このうち、危険ため池とされている洗川上、洗川下（鴨ノ庄地内）は、調査の結果危険な状

	況であり、平成32年度から改修を行う。
--	---------------------

論点	各戸にハザードマップは配布されているが、説明が不十分で市民に正確な情報の伝達できていない。的確な避難を促すためにも地域に沿った説明が必要ではないか。
回答	最近、ハザードマップを求められる市民の方が多くおられる。一定の説明も必要であり、地域からの説明要請に対応することだけでなく、計画的に地域に出向いて説明することも考える。

論点	山林、農地の果たしている治山治水の役割を再認識すべきである。管理放棄によって治水機能いわゆるダム機能が低下し、山林・農地が引き起こす土石流、地滑り及び急傾斜地等の崩壊等の災害防止対策は本当に大丈夫か。
回答	治山対策は非常に重要である。治山対策で最も効果的であるのが間伐とされており、適切に実施されることで森林の土砂流出防止機能が高まるとされている。本市においては、平成27年度から10年間にわたる森林整備計画を策定し、間伐を実施すべき標準的な林齢、間伐及び保育の標準的な方法及び基準を定め、森林保護に努めている。実績は、39ヘクタールとなっている。今後も土砂流出防止機能、土壌保全機能の高い森林づくりを目指していきたい。

論点	消防団は、地域密着性、要因動員力及び即時対応性を有している団体であり、常備の消防本部と強力な連携のものの対応が求められている。被災現場における迅速な救助活動を見ても大型重機の重要性が求められる。消防団は縦割り組織であり、指揮命令が重要視され横断的対応が困難と思われる。そこで、現在の分団を維持しながら、大型重機等による活動が即座に発動できる活動部隊「重機機動隊（仮称）」を本部に設置してはどうか考えを伺う。
回答	応急災害措置において重機を使用することも当然ある。マンパワーの確保も含めて重要な課題である。他の自治体においても先進的事例として、重機部隊、水上バイク部隊といった部隊を創設している

	ところもある。非常に有効な策と思うが、各分団の本来の機能が発揮されることも含め、消防と協議していきたい。
--	--

論点	既存のJアラートに加え、学校設備等を活用したJアラートの対応を提案したが、その後の対応を伺う。
回答	調査の結果、ある程度連携活用が可能であることが分かったので、できればぜひ進めていきたい。しかし学校によって設備が異なっていることもあり、できるだけ多くの学校の設備を活用することを進めていきたい。

論点	情報伝達機能の確保と拡充整備は重要であり、情報が閉ざされれば人は危機的状態になる。一人の命を大事にしたい携帯電話の不感地域の対応はどうなったのか。
回答	地域防災計画の中で、電気通信事業者の対策として、必要な電気通信施設の整備を行うことも明記されており、今後、直接現状説明を市基地局の設置を強く要望したい。また、総務省の基地局施設等に関する補助制度の情報提示を頂いたので、早速県と協議している。